

超高速・安定通信を追及したフルスペックモデル ドラフト11n準拠・オールギガ搭載の無線LANルータ

CG-WLBARGN

無線LANはゲーム機やAV機器の対応がすすみ、今や一家に一台必須の装備といえる。速さと利便性を兼ね備えたコレガの新商品を紹介しよう。

コレガ

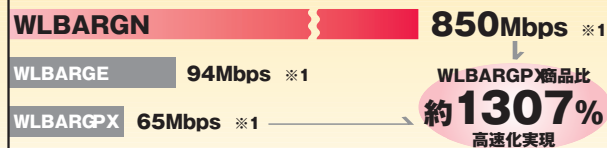
Text : 米田 聡



有線・無線ともに送受信速度は圧倒的

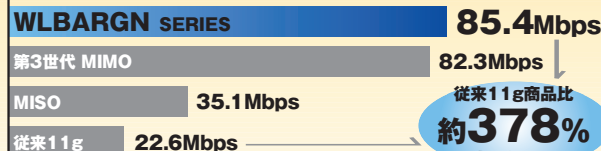
高速な無線通信が可能に加え、高速有線LANをサポートするのがCG-WLBARGNの特徴だ。LAN側には4ポートのギガビットスイッチングハブを内蔵。さらにIPアドレス変換のハードウェアアクセラレーションを搭載し、なんとDHCP使用時で最大850Mbpsという高速な通信が可能。まさにギガLAN時代の無線LANルータなのだ。

有線スループット



測定方法 FTPサーバー(OS: Fedora Core5, CPU: Pentium 4 2.4GHz, メモリ: 1024MB)とCG-WLBARGNをLANケーブルで接続し、FTPクライアント(OS: Windows XP Professional, CPU: Pentium M 2.0GHz, メモリ: 2048MB)との間で転送可能な最大速度を測定。1000MB/10秒以内の転送速度を測定。コレガ調べ。

無線スループット



測定方法 PC2に無線子機を接続し、PC1をアクセスポイントとLAN側ポートに接続。電波強度にてPC1とPC2の間を2mとし、PC1→PC2の転送速度をCharist Endpoint program (V.0)にて計測。なお、無線規格はWPA2-PSK (AES)の規格にて計測。<2007年3月測定。コレガ調べ。>

ゲーム機用に第2のSSIDが使えるマルチAP機能

CG-WLBARGNの最大の特徴といえるのが「マルチAP」だ。2つのSSIDを設定でき、2台のアクセスポイントとして利用できてしまう画期的な機能だ。ファーストSSID側は高度な暗号化で通信の安全性を確保。セカンドSSID側は高度な暗号化に対応できないゲーム機やAV機器用に使い分けられる。もちろん、セカンド側からファースト側にはアクセスできない。

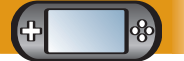
ファーストSSID

WPA2で高度なセキュリティ
パソコンなど



セカンドSSID

WEPで簡易セキュリティ
ゲーム機など



CG-WLBARGNと無線LANカードのセットが当たる!! WPSクイズキャンペーン実施中

かんたん無線LAN設定



期間限定2007年6/1~8/31まで

WPS対応機器をいち早く発売しているコレガでは、「かんたん無線LAN設定 WPSクイズキャンペーン」を実施している(2007年6月1日より8月31日まで)。簡単なクイズとアンケートに答えると、CG-WLBARGN-P (CG-WLBARGNと無線LANPCカードCG-WLCB144GN)とのセットモデル)を抽選でプレゼント。詳細はコレガのキャンペーンサイトで確認しよう。

キャンペーン情報 <http://corega.jp/cp/wps/>

SPEC

- 価格: 33,600円 (税込)
- サポート規格
無線LAN: IEEE802.11b/g/n (ドラフト)
WAN/LAN: 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
- 対応OS: Windows Vista/XP/2000/Me/98SE
- サイズ: W165×D150×H33mm (アンテナ、ゴム足、突起部を含まず)
- 質量: 380g (本体のみ)

問い合わせ先
045-476-4039 (コレガホットライン)
URL <http://corega.jp/>

昨年からはIEEE802.11nドラフト準拠商品が各社から登場しているが、コレガから4月に発売された「CG-WLBARGN」は従来のドラフト準拠商品とは一線を画す機能とパフォーマンス、安全性を備えた「第2世代」ともいえるアクセスポイントだ。IEEE802.11nではMIMOを利用した高速通信を行うが、CG-WLBARGNでは送信3本、受信3本のアンテナをフルに活用することで、従来の商品では通信ができなかったり、接続はできては速度が出なかったり、接続はできては速度が出なかったり、接続はできては速度が出なかったりしている。通信環境の関わりで今ひとつ無線LANに快適さを感じていなかった方にもおすすめてできるアクセスポイントだ。

また、無線LANの不安な点に通信の安全性がある。WPA2をはじめとする高度な暗号化を利用すれば安全な通信が可能と分かっていても、設定が面倒だったり、ゲーム機やAV機器が対応していないため設定できない方も多いだろう。CG-WLBARGNはそんな悩みをすべて解決した画期的なアクセスポイントでもある。WPA2など高度な暗号化もブッシュボタン一つで自動設定が可能。世界標準のかんたん無線LAN設定「WPS」に準拠していることでWPS対応無線LANクライアントならボタン1つの簡単な設定ができるのだ。高度な暗号化に対応できないAV機器やゲーム機が混在する環境に対しては「マルチAP」機能で対応。この機能を利用すれば、パソコンをWPA2など強力な暗号で守りつつ、AV機器やゲーム機には簡単なWEP暗号で接続できる。

WPS対応のエントリーモデルも登場

CG-WLBARGSX

- 価格: 9,975円 (税込)
- サポート規格
無線LAN: IEEE802.11b/g
WAN/LAN: 100BASE-TX/10BASE-T
- サイズ W138×D81×H26mm (アンテナ、ゴム足、突起部を含まず)
- 質量 170g (本体のみ)

ギガLANやIEEE802.11n対応は必要ないが、ゲーム機、AV機器とパソコンの安全性を両立させたいというユーザーもいるだろう。そんな方にはコンパクトサイズの低価格モデル「CG-WLBARGSX」がおすすめた。世界標準のかんたん無線LAN設定「WPS」やマルチAPに対応、安全性と利便性を両立させた無線LAN環境が構築できる無線LANアクセスポイントだ。